

令和5年3月定例会概要



3月定例会は、2月22日から3月20日までの27日間の日程で開かれ、令和5年度予算案、補正予算案、条例案、事件案および人事案あわせて39件の議案が提出され、最終日の本会議において各常任委員長から、付託された議案の審査報告が行われました。

採決の結果、「令和4年度飯山市一般会計補正予算（第11号）」・「飯山駅前市有地宿泊施設整備促進事業に関する第三者検証委員会条例」については賛成少数で否決、その他の議案についてはすべて可決・承認・同意されました。

また、議会運営委員会から「議会課題等検討特別委員会の設置」・「市有資産調査検討特別委員会の設置」および「飯山市議会個人情報保護条例」が提出され、採決の結果、全員一致で可決されました。

賛否が分かれた議案等の表決結果

○=賛成 ●=反対

* 「長」は委員長のため委員会での表決権はありません。
* 「一」は別委員会のため表決権はありません。
* 本会議は、委員長報告について諮っています。

議案番号	議案等名	会議の種類	会派名・議員名													議決結果						
			政新会	敬政会	日本共産党	ゆきつばき	輝けい	緑新会	絆	高橋達幸	西澤一彦	山崎一郎	高澤富士子	吉越利明	岸田眞紀		荻原章一	小林喜美治	山崎武雄	高橋春三	村松正勝	松本淳一
13	令和4年度飯山市一般会計補正予算(第11号) ※第三者検証委員会に係る費用の補正予算	委員会	※ 原案についての賛否													原案否決						
		本会議	※ 委員長報告についての賛否													原案否決 議長						
20	飯山駅前市有地宿泊施設整備促進事業に関する第三者検証委員会条例	委員会	※ 原案についての賛否													原案否決 ※可否同数 委員長採決						
		本会議	※ 委員長報告についての賛否													原案否決 議長						

◆ 令和5年3月定例会で審議された議案等 ◆

【予算案 12件】

◆ 令和5年度 一般会計予算・各特別会計予算（10件）・水道事業会計予算

【補正予算案 7件】

◆ 令和4年度 一般会計補正予算（2件）・各特別会計補正予算（4件）・水道事業会計補正予算

【条例案 11件】

- ◆ 飯山駅前市有地宿泊施設整備促進事業に関する第三者検証委員会条例
- ◆ 飯山市個人情報の保護に関する法律施行条例
- ◆ 飯山市情報公開等審査会条例
- ◆ 特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例及び飯山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 飯山市税条例の一部を改正する条例
- ◆ 飯山市体育施設条例の一部を改正する条例
- ◆ 飯山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
- ◆ 飯山市国民健康保険条例の一部を改正する条例

- ◆ 飯山市土地改良事業分担金賦課徴収条例の一部を改正する条例
- ◆ 飯山市若者・定住住宅条例の一部を改正する条例
- ◆ 飯山市消防団員の防災出動手当に関する条例等の一部を改正する条例
- 【事件案 8件】
- ◆ 飯山市第6次総合計画基本構想の策定について
- ◆ 指定管理者の指定について（4件）
- ◆ 公の施設の区域外設置に関する協議事項について
- ◆ 市道路線の廃止について
- ◆ 専決処分事項の承認を求めることについて【損害賠償の額の決定について】
- 【人事案 1件】
- ◆ 固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意を求めることについて
- 【議員提案 3件】
- ◆ 議会課題等検討特別委員会の設置
- ◆ 市有資産調査検討特別委員会の設置
- ◆ 飯山市議会個人情報保護条例

（総務文教分科会審査）

議案第1号
令和5年度飯山市一般会計予算

予算決算常任委員会



予算決算常任委員会議案審査の様子

常任委員会議案審査
委員からの主な質問および意見と市からの説明について抜粋して掲載します。



◎ 庶務課・選挙管理委員会事務局
問 「庁舎整備事業」LED化終了に向けた計画と、終了後どのくらいの電気料金削減が図られるか。
答 LED化を図りたいところはあと800本で終了となる。年間50万円ほど安くなると見込んでいる。

◎ 危機管理防災課
問 「非常備消防運営事業」消防団員定数削減の状況と、機能別消防団員の予算はどのようなのか。
答 850人から780人へ条例定数を変更した。機能別消防団員の手当については災害出動手当等に入っている。

問 機能別消防団員は何人分を見込んでいるのか。
答 25名分を想定した。

◎公民連携推進室

問 【高校生チャレンジ事業】 高校生の考えたものを商品化することは、学校と地域の事業所を連携させるという公民連携の大事な役割である。商品化できるぐらいに進んでほしいが、計上されている予算では少ないのではないかと。

答 高校生は与えられた枠の中で工夫し、チャレンジして将来の商品化を念頭に頑張っている。高校側と話を進め、商品化に向けて支援して参りたい。



飯山高校探究科の生徒が考案した飯山市の特産品を使った「いいやまカヌシ」

◎企画財政課

問 【地域おこし協力隊事業】 会計年度任用職員となるのか、あるいは業務委託になるのか。どのよう

な形態を検討しているのか。

答 企業研修型、起業型などいろいろな形態で地域おこし協力隊を活用している自治体もあるというふう聞いています。基本的には市が任用して手当を支払うか、委託して委託料を支払うかということになる。

(産業民生分科会審査)

◎商工観光課

問 【商工振興事業】 中小企業振興条例委員報酬が新規に計上されているが、今まで条例がなかったのか。

答 これまでは、条例を制定せずに、商工会議所はじめ市内金融機関などからご意見をいただきながら、それぞれの事業に取り組んできた。条例制定により、それらの位置づけを明確にしたい。

◎農林課

問 【鳥獣対策事業】 有害鳥獣出没情報アプリ等の導入時期や、周知の方法は。

答 アプリの導入は早い時期での運用を目指している。周知は市報への掲載や猟友会へ説明していく。

問 【みゆきポーク生産振興対策事業】 生産者が少ないが、地域ブランドとしてどのように考えているのか。飼料の高騰もあり、予算

総務文教常任委員会

議案第20号

飯山駅前市有地宿泊施設整備促進事業に関する第三者検証委員会条例

※議案第20号は、3月7日に総務文教常任委員会を開催し、全議員が質疑できる形とした。採決は15日の総務文教常任委員会で行った。

問 議案審議をする前に懇談会を計画しているのはいかがなものか。

委員4名は、客観的かつ公正に検証するための委員として認められるのか疑問。

答 先議が見込みの中で懇談会形式での実施を進めている。4名の委員で公平性等が保たれるかは、それぞれの見地に基づき検証していただけると考えている。

問 有識者のうちの1名のホームページを見ると、実績に「新幹線『飯山駅』前第1・2街区(商業集積ゾーン)構成事業(進行中)」とあり、利害関係者が加わっているとすれば、公平性に問題はないか。

が足りていないのではないかと。

答 今年度の飼料価格高騰対策として国県の補填に加え、市も畜産農家に補填した。みゆきポークはJAブランドであり、関係者でこれまで協議を進めてきた。施設の移転等を検討してきたが施設の立て替えは難しい。豚熱やコロナの影響もあり、後継者の育成にはつながっていないのが現状。

◎保健福祉課

問 【母子保健事業】 3つのとり支援事業の内容は。

答 令和4年4月から、不妊治療支援の限度額1回あたり50万円だったものを、1年度あたり100万円に拡充した。

◎市民環境課

問 【コンビニ交付サービス事業】 自治体がコンビニ交付に高額な費用を払っているのはどうしてか。

答 コンビニ交付に関しては、市民の皆さんの利便性を考慮して市民サービスとして実施している。コンビニ店舗でのマイナンバーカードを利用した各種証明交付部数は、前年同期の比率で約1.4倍となっており、マイナンバーカードの普及に比例してサービスの利用件数も増えている。

問 【リサイクル推進事業】 製品プラスチックの分別収集が始まるが、どんな計画なのか。

●議会課題等検討特別委員会

目的

飯山市議会と議員の活動における課題について協議・検討を行い、議会の体制強化を図る。

構成員 (◎11委員長◎副委員長)

◎岸田眞紀◎高橋達幸 荻原章一 高橋春三 村松正勝 吉越利明 上松永林 佐藤正夫

調査事件

・議員の定数、報酬に関すること・議会のICT化に関すること・議員の活動等における課題の協議 検討に関すること・本特別委員会に関わる、市民との対話に関すること

●市有資産調査検討特別委員会

目的

市有資産の有効的な活用に関する調査研究

構成員 (◎11委員長◎副委員長)

◎高澤富士子◎山崎武雄 常田徳子 松本淳一 西澤一彦 小林喜美治 山崎一郎

調査事件

・市有資産の有効活用に関すること・小学校統合による空き校舎の利活用に関すること・本特別委員会に関わる、市民との対話に関すること

*** 3月定例会での発言取り消し ***

最終日の討論において、不適切な発言があったため、議長の発言整理の留保宣言に基づき2名の発言の取り消しを行いました。

飯山市議会本会議の動画を配信しています

☆ 受信方法

- 飯山市議会ホームページ 本会議動画配信ページ
○YouTube「飯山市議会」チャンネル



こちらのQRコードから



チャンネル登録をお願いします!



ミストサウナ車両「NUKUMARU (ぬくまる)」

問 一部地域限定で回収を試行する。ごみ減量の一環として、6月から8月頃に計画している。

議案第8号
令和5年度飯山市介護保険特別会計予算

問 【一般介護予防事業】 移動入浴事業の内容と効果はどのようか。

答 65歳以上の方が利用できる介護予防と位置づけ、トヨタ自動車と連携し、運用している。低温のミストサウナによる温浴効果で、気分のリフレッシュや健康維持の効果があると考えている。